『生涯楽習通信』

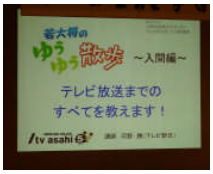
編集・発行／入間市生涯学習をすすめる市民の会
http://irumagakushu-home.seesaa.net/
H24/12/25
Vol.12

12/2　生涯学習フェスティバルが開催されました

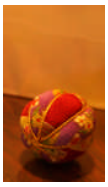
産業文化センターをメイン会場に、第１８回生涯学習フェスティバルが開催されました。

早朝からの準備は寒さが厳しく辛いものでしたが、ホール内のオープニングセレモニーは約７０の参加団体の熱気によって寒さを忘れさせるものがありました。今年は普段各地の公民館で活動している団体が「初めての参加です。」とアピールする姿がいくつか見られフェスティバルの成長を見る思いがしました。

・産業文化センターの１階のホール、ロビー、和室。



・２階のピロティ、研修室、集会室。丸いのは出来上がった「木目込みまり」

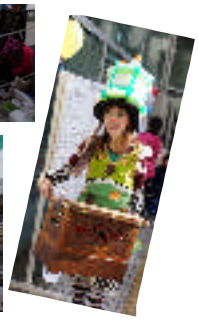


・師走の屋外で真剣に物を作る。その後は楽しさ満喫。

・お花の販売と交際色豊かな屋台村。お父さんの屋台もあった。

•例年以上の人出があった、いろんな体験ができた、テレビ放送の大変さがわかった、素敵な木目込みまりができた、風船造りが楽しかった、今年もＳＬにのった、などの声が聞こえる一方、中庭のイベントが寂しかった、という声もあった。

フィナーレでは参加団体が幟旗を持って結集、「花は咲く」を歌い、また来年の再開を誓い合った。



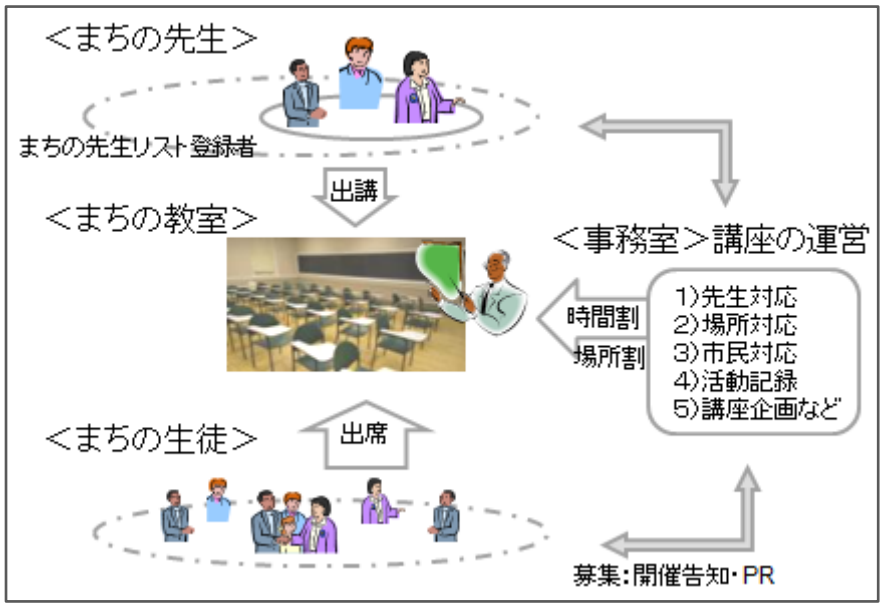
まちの先生講座を実施しました　－生涯学習の仕組み作りの一環－

市民の会では自分の得意な分野の学びを、広く地域に活かしたいと考える市民を支え、市民の生涯学習を促進する仕組み作りを進めています。24 年度はこの仕組みの一環として、まちの先生登録者リストを活用した「まちの先生講座」を試行実施しました。

１．まちの先生講座の仕組み

「まちの先生講座」は、教える市民（まちの先生）が市民に講座テーマを提案してまなぶ市民を募集し、講座を実施する仕組みです。仕組みには４つの要素、１）まちの先生、２）まちの生徒、３）まちの教室、４）事務室、があります。

まず、まちの先生は、地域の仲間に得意分野を「教える市民」です。これまで市民の会では「まちの先生リスト」と呼ぶ得意分野を「教える市民」を募集してきました。24 年度はこのリストの登録者から講座開設のテーマ希望を募りました。次に、まちの生徒は、講座の受講者です。受講者は興味ある講座テーマに参加して、自身の学びを進めるいるまの市民です。そして、まちの教室は、入間市内の公共施設にある活動室などを利用します。



最後に事務室は、このまちの先生講座を実施するための要となる働きを持ちます。まちの先生講座のテーマ、開講時期・場所の告知や、受講者の募集／受付などを行います。

このような４つの要素が新たな仕組み「まちの先生講座」を形作ります。

２．実施状況

２４年度は、まちの先生講座を試行的に実施することとしました。７月末から９月末の約２ヵ月間、以下の内容でまちの先生講座を実施しました：

- ✧　講座（先生数）：１３講座（１３名）
- ✧　実施コマ数：２０コマ（１コマ＝約２時間）
- ✧　受講生総数：延１７９名（内男２４、女１５５）
- ✧　スタッフ総数：延２０名
- ✧　開催場所：イルミン活動室（茶道講座は ALIT 青丘庵）

実施の準備にあたっては、2月から企画準備を開始し、5月までにまちの先生からのテーマ募集、開催日時・場所の確保、講座の決定を行いました。６月には入間市の市報(6/15 号)で告知して市民から受講生を募集しました。

３．講座の評価：受講生、まちの先生の声

今回実施したまちの先生講座の評価として、講座終了後に実施したアンケートを実施しました。その結果、多くの受講生の方に満足いただきました。参加費 500 円についても、ほとんどの方が、妥当および安いと答えました。

（１）講座に参加したまちの生徒（受講者）の声：

講座テーマ	まちの先生名
骨盤を整える健康整体体操	谷 鐵太郎
成年後見の利用で暮らしに安心を	田中 満枝
韓国語教室	李 金丹
古文書入門講座	宇野 藍子
茶道の世界	久下 宗光
南宋盛物	佐藤 麗陽
パソコンで上手な情報発信・取得	佐藤 享
地震はなぜ起こるか？どう対処するか？	佃 為成
秋を彩るハンギングバスケット	吉田 尚代
親の学習「子どもへの接し方」	鈴木由美子
カラダの流れを整え、スッキリ	佐川 純子
ほのぼのパステル画教室	霜島 ひさえ
心を詰めるBOXフラワー	高橋 久子

- ✧ 制度の違い、具体的な話が伺えて良かったです（成年後見）
- ✧ 高齢者向きに配慮されて分かり易かった（健康体操）
- ✧ 入間に優秀な先生が居られたことを知ることができました（古文書）
- ✧ 青丘庵、ぜひ入間市民に知ってもらいたいです（茶道の世界）
- ✧ 野菜の生け花、家でも楽しみます（南宋盛物）
- ✧ 地震についてマスコミの見方と違った視点での話が良かったです（地震）
- ✧ 先生の話がとても楽しく、面白く、あっという間に時間が過ぎました（韓国語）
- ✧ 少人数でしかも他の教室では習わないようなことも教わりました（パソコン）
- ✧ 先生の指導がとても気持ちよく、心穏やかな時間でした（パステル画）
- ✧ お花を目の前にして、とても優しい気持ちになれました（BOX フラワー）
- ✧ 初めて自分で創ったのはとても嬉しいこと（ハンギングバスケット）
- ✧ 具体的な言葉の使い方を学び、とても勉強になりました（親の学習）
- ✧ 普段使わない筋肉を使ってからだがリフレッシュ出来ました（カラダの流れ）

（２）講座を開講したまちの先生の声：

- ✧ この講座が広がっていくと良いです。また参加したい
- ✧ まちの先生がもっと増える方向に持っていって欲しい
- ✧ 募集ちらしは二つ折だと講座名、募集方法が見難い
- ✧ 市報のお知らせにはできれば講師名も入れて欲しい
- ✧ 多くの市民が気軽に体験できることは良いことと思う
- ✧ 事前の打ち合わせはできれば書面ででも良かったかと
- ✧ 受講生が多数になったがスタッフの協力で無事終了
- ✧ スタッフの方が熱心に運営を担って下さいました

４．今年度の実施を終えて

今年度の試行的に実施したまちの先生講座についての意見交換および今後の進め方について,10/18 にまちの先生交流会を実施しました。まちの先生１１名（今回講座実施６名、今回講座未実施５名）、市民の会６名、事務局３名が集い、意見交換を行いました。

また、12/2 の生涯学習フェスティバルでは、まちの先生に展示参加を募集したところ、５名の先生が応募して専門分野を市民にアピールしました。来年度のまちの先生講座実施に関しては具体的な内容はこれから検討する段階ですが、市民の会としては次年度も実施する方向です。皆様ご注目ください。

たのしさいっぱい　部会の活動

広報部会

市内６か所にある掲示板をリニューアル

・市民グループのイベント情報が掲示できて、大変人気です。
・設置個所：富士見公園入口、入間市駅前プラザ内、
　　新しきを知る公園内、文化創造アトリエ交差点角、
　　さくら公園内、ＪＲ金子駅前
＊掲示板利用希望者は、下記の生涯学習課にお申し込みください。

ＦＭ茶笛「市民の会コーナー」にて参加団体がフェスティバルをＰＲ

12/2 の生涯学習フェスティバルを前に、ＦＭ茶笛「生涯学習をすすめる市民の会コーナー」において、今年も参加団体に出演していただきました。

11/12 には市民の会による活動状況や今年度のフェスティバルの概要説明に続いて、「いるま健康サポート会」の泉田代表、22 日には「つながろう入間」の鈴木代表、27 日には「住みよいまちづくり（入間市政を考える市民の会）」の大杉代表にそれぞれ会の活動内容とフェスティバルに寄せる熱い思いを語っていただきました。

・泉田さん

・鈴木さん

・大杉さん

調査研究部会

視察・研修

１１/２３（金・祝）会員有志で鴻巣市の文化センターで開催された生涯学習フェスティバルを視察しました。内容は、会議室での体験展示コーナーと小ホールでの発表が中心で、体験コーナーではみんな楽しく賑やかに行われていました。規模は小規模でしたが入間市にないコーナーもあり大いに勉強になりました。今後も生涯学習の推進に向けた視察、研修を行っていきます。

内部研修

１２/１８「茶の都出前講座：新しい公民館をめざして（番外編）」により、中央公民館の職員を講師に迎え、市内の公民館の概要や活用状況並びに利用方法等について、基本的なことを学びました。

企画・講座部会

講座を企画・運営

今年度は新しい試みとして「まちの先生講座」を企画しました。具体的な内容については前のページをご覧ください。

その他、講座の企画・開設やイベント等の支援も行っています。

ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ担当

毎年開催される生涯学習フェスティバルを共催

フェスティバルの企画・運営に関わるとともに、参加団体の一員としても参加しています。

来年３月新規委員を募集！　２年任期で「生涯学習をすすめる市民の会」の委員を募集します。
詳細は生涯学習課へお問い合わせください。お待ちしています。

市民の会のシンボルマーク
「ｉ（あい）ちゃん」で～す

編集・発行　「入間市生涯学習をすすめる市民の会」
事務局：入間市教育委員会生涯学習課
〒358-8511 埼玉県入間市豊岡 1-16-1
TEL/04-2964-1111（内線 4123・4124）
http://irumagakushu-home.seesaa.net/